

KDDI ホスティングサービス

S10～S50

セットアップガイド

Rev. 2.7

はじめに

このたびは「KDDIホスティングサービス」をご利用いただき、誠にありがとうございます。
本紙『セットアップガイド』ではサーバーをご利用いただくにあたっての基本設定 (FTP、メールの設定) を順に追って説明しております。

また、ご利用開始日から課金開始日までの期間は動作確認期間となっております。開通通知メールと合わせてお読みください。

今後ともKDDI法人向けサービスをよろしくお願いたします。

お困りの時はこちらへ

オンラインヘルプ

<http://kx.doc.secure.ne.jp/>

オンラインヘルプとは『コントロールパネル』をサポートするオンラインマニュアルです。
各種アプリケーションのバージョン情報なども掲載しています。操作に困ったときはこちらをご覧ください。

ご相談ください

法人お客さまセンター

0077-7007 <無料>

(音声案内の④を選択してください)

受付時間 平日9:00~18:00

(土・日・祝日・年末年始を除く)

メールやウェブサイトの使い方が分からない、コントロールパネルの使い方が分からないなど、お困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

お問い合わせフォーム

<https://www.kddi.com/business/support/contact/cloud/>

サーバー開始までの流れ

新規のお客さま – はじめてドメイン名を取得されたお客さま

ページ

開通通知書

お申込後、約2週間でKDDIより開通のお知らせをお申込者あてにメールで送付いたします。

5

共通

コントロールパネルにログイン

コントロールパネルにログインし、各種設定を行う準備をします。

7

ウェブサイト

FTPアカウントの作成
コンテンツのアップロード

メール

メールアカウントの作成
メールソフトを設定

10

16

ご利用開始

24

サーバー利用開始までの流れ

移転のお客さま

– 他社サービス、「KDDIホスティングサービス(プラン20/50/100)」などから移転されたお客さま

開通通知書

お申込後、約2週間でKDDIより開通のお知らせをお申込者あてにメールで送付いたします。

ページ

5

共通

コントロールパネルにログイン

コントロールパネルにログインし、各種設定を行う準備をします。初回ログイン時は、パスワードを変更します。

7

ウェブサイト

FTPアカウントの作成
コンテンツのアップロード

メール

メールアカウントの作成
メールソフトを設定

10

16

DNS

ネームサーバーの変更

DNSサーバーの情報を変更します。ドメインをKDDIにて管理されていて、ホスティングのDNSをご利用のお客さまは、KDDIが変更いたします。

22

ご利用開始

一定の併用期間(1~2週間程度)の後、必要に応じてお客さまにて旧サービスの解約手続きをお願いします。

24

開通通知書

サーバーの設定完了後、KDDIより開通の通知メールが届きます。

差出人： KDDI法人お客さまセンター
件名： 【重要】KDDI ホスティングサービス開通のご連絡

本文：

KDDI ホスティングサービス 開通のご連絡 (開通通知書)

〇〇株式会社 御中

この度は、「KDDIホスティングサービス」をご利用いただきまして誠に有難うございます。

お客さまの登録が完了しましたことをご報告申し上げます。

送付いたしました内容につきまして、ご質問などがございましたら、弊社問合せ窓口までご連絡ください。

<ご契約内容>

- ご契約ドメイン名 : example.jp
- ご契約プラン : KDDIホスティングサービスS30
- KDDIアクセス番号 : xxxxxxxxxx
- ご利用開始日 : 2008/4/22
- 課金開始日 : 2008/4/25
- ネームサーバー設定変更日 : 2008/4/26 17:00 (or AM/PM)

.....
.....

info

お客さまがメール、ウェブサイトなどの準備を行う上で重要な情報がありますので、**本メールを削除しないようご注意ください**、**大切に保管**いただけますようお願い申し上げます。
(弊社へお問い合わせいただく際に『KDDIアクセス番号』などが必要となります。)

info

お申込時にご記入いただいたお客さまご担当者様のメールアドレスへ送信します。お客さまのメール環境にて迷惑メールフィルタを使用していて、**迷惑メールと判定された場合は、届かない可能性**もございます。その場合、隔離BOXをご確認いただくか、2週間(10営業日)経っても確認できない場合は、弊社法人お客さまセンターまでお問い合わせください。

開通通知書の詳細

<ご契約内容>

ご契約ドメイン名	お客様のドメイン名です。
ご契約プラン	ご契約されたプラン名です。
KDDI アクセス番号	アクセス番号となります。弊社へお問い合わせの際にお伝えいただく番号となります。
ご利用開始日	この日からご利用することができます。
課金開始日	この日から料金が発生いたします。
(ネームサーバー設定変更日)	(一部の場合のみ) ネームサーバーを変更する日時

<お申込者情報>

お申込受付番号	ウェブサイトからのお申込時の受付番号です。
---------	-----------------------

<ご契約サーバー情報>

お客様ウェブサイトURL	お客様のウェブサイトのURLです。お客様のトップページとなります。
IPアドレス	お客様のサーバー領域に割り当てられたIPアドレスです。(※ウェブサーバー、FTPサーバーのIP)
ご利用のサーバー名	お客様の共用サーバー名称です。保守・障害情報のご連絡の際はサーバー名で行われます。
共用SSLを使用する場合のURL	共用SSLで暗号化するためのURLです。ファイル名はお客様がアップロードしたファイル名です。
DNSサーバー(プライマリ)	プライマリのDNSサーバー名です。
DNSサーバー(セカンダリ)	セカンダリのDNSサーバー名です。
POPサーバー	メールサーバー名です。
SMTPサーバー	メールサーバー名です。
FTPサーバー	FTPサーバー名です。

<コントロールパネルへのログイン情報>

URL	お客様のコントロールパネルのURLです。
ユーザーID	コントロールパネルにログインするIDです。
パスワード	ログインパスワードです。管理者用メールアドレスpostmaster@ (お客様ドメイン名) の初期パスワードにもなります。

<マニュアル>

オンラインヘルプURL	コントロールパネルのオンラインヘルプです。
-------------	-----------------------

<サポート>

お問い合わせフォーム	ご不明点などはこちらのフォームからお問い合わせいただけます。
障害・保守情報	障害発生時や、保守情報はこちらに掲載いたします。

<マニュアル>

オンラインヘルプURL	コントロールパネルのオンラインヘルプです。
-------------	-----------------------

<サポート>

お問い合わせフォーム	ご不明点などはこちらのフォームからお問い合わせいただけます。
障害・保守情報	障害発生時や、保守情報はこちらに掲載いたします。

コントロールパネルにログイン

共通

サーバー管理ツールの『コントロールパネル』へログインし、アカウントなどの設定作業を行います。

- ・FTPアカウントの作成やメールアドレスの作成などが行えます。
- ・ソフトウェアのインストールや各種ツールのご利用なども行えます。

1 ブラウザからアクセスします。



アドレスの欄に、開通通知書記載のURL (コントロールパネルへのログイン情報) を入力します。
(図は入力例です)

(お客様のサーバー名)

2 ユーザー名とパスワードを入力します。

開通通知書記載のユーザーIDとパスワードを入力します。(図は入力例です)

コントロールパネルの概要

共通

お客さま設定情報、メール・FTPアカウント、ライブラリなど各種設定やインストールができます。

The screenshot shows the Control Panel for 'example.co.jp'. The top navigation bar includes 'ホーム', 'お客さま情報', 'メール', 'FTP/ファイル管理', '制作ツール', 'ソフトウェアライブラリ', 'ログ管理', 'サポート', and '機能一覧'. A 'ログアウト' button is in the top right. The main content area is divided into several sections:

- Category 各機能のご案内**: A list of categories with icons and brief descriptions:
 - お客さま情報**: パスワード変更や、Perl等のソフトウェアのバージョンの情報が表示されます。
 - メール**: メールアカウントの作成、転送メールアドレスの設定・変更等を行います。
 - FTP/ファイル管理**: FTPアカウントの設定、セキュアファイルマネージャ等の機能が利用できます。
 - 制作ツール**: 全文検索エンジンの利用、PostgreSQL/MySQLの設定、エラーページのカスタマイズ、cronの設定など、サイト制作の支援ツールがご利用いただけます。
 - ソフトウェアライブラリ**: ショッピングカート、ブログ、アクセスカウンタ、CMSなどのツールやグループウェアがご利用いただけます。
 - ログ管理**: 3種類のアクセスログ分析プログラムがご利用いただけます。
 - サポート**: マニュアル、障害・メンテナンス情報など、をご用意しております。
 - 機能一覧**: コントロールパネルの機能一覧です。ご参照ください。
- ショートカットメニュー**: '【ホーム】'のドロップダウンメニュー。
- お客さまのご利用状況**: ※2008/05/13 01:06現在の情報です。
 - 契約情報: サーバ名: example.co.jp, IPアドレス: xxx.xxx.xxx.xxx, 今月のWeb転送量: 0.04MB
 - ディスク使用状況: Pie chart showing usage for ウェブ (28.89MB), メール (0.82MB), データベース (6.77MB), and 空き容量 (39963.52 MB). Total usage is 36.48M / 40000MB (0%).

お客さま情報

- パスワード変更
- プログラムのパスとサーバーの情報

メール

- メールアカウント管理
- 転送設定
- スпам件名表示
- 自動応答
- ...ほか

FTP/ファイル管理

- FTPアカウントの設定
- FTP接続制限の設定
- Get a File
- ...ほか

製作ツール

- データベース
- サイト全文検索エンジン
- アクセス制御 (BASIC認証)
- ...ほか

ソフトライブラリ

- ストアカート
- CMSインストーラー
- 高機能フォーム作成ウィザード
- ペンギンオフィス2
- ...ほか

ログ管理

- アクセスログ分析
- ...ほか

サポート

- 障害・メンテナンス情報
- オンラインヘルプ

機能一覧

- 機能の一覧表示

パスワードの設定

初回ログインの場合、コントロールパネルのパスワードを変更します。

- ・パスワードの変更は必須ではありませんが、強くおすすめいたします。

1 【お客さま情報】から【パスワード変更】を選びます。



2 新しいパスワードを入力します。



パスワードに使用できる文字は半角英数A-Z、a-z、0-9と特殊文字- (ハイフン)、_ (アンダーバー)、.(ドット)です。

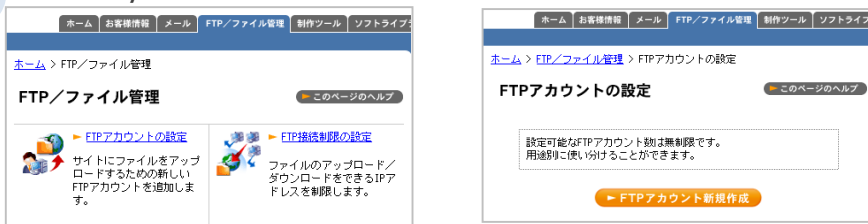
変更したパスワードは忘れないよう、ご注意ください。また、定期的に変更することをおすすめいたします。

FTPアカウントの作成

ウェブサイトコンテンツをサーバーへアップロードするためにFTPアカウントを作成します。

- ・コントロールパネルにてFTPアカウントの作成し、クライアント(パソコン)側でFTPソフトへそのアカウントの設定を行います。
- ・FTPアカウントはセキュリティ上、初期状態では設定されておりませんので、1つ目から作成します。
- ・設定可能なFTPアカウント数はご契約プランにより異なりますので、コントロールパネルの表記をご確認ください。

1 【FTP/ファイル管理】から【FTPアカウントの設定】を選びます。



2 各項目を記入し、【設定変更】をクリックします。

【FTPアカウント】には任意の英数字(半角)で入力します。
 【パスワード】には任意の設定したいパスワードを2回確認のために入力します。
 【ログインディレクトリ】にはFTPアカウントでログインするディレクトリをプルダウンメニューから選択します。インターネットに公開するには、ログインディレクトリを/htmlにしておくのが便利です。

info

ログインディレクトリとは
 FTPで接続する際の最上位のディレクトリ(最初にアクセスするディレクトリ)です。設定したディレクトリより上位のディレクトリにはアクセスできません。

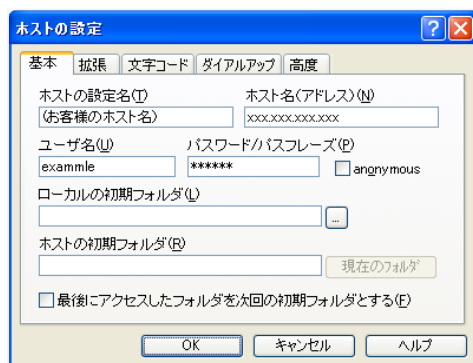
info

禁止アカウント名
 "root"、"nobody"、"access"、
 "account"、"backup"、
 "user"、"test"および
 "ftp0"~"ftp9"というアカウント名は
 セキュリティ上、使用できません。

FTPアカウントの作成

- 【FTPアカウント[****]の設定変更を完了しました】の表示で設定完了です。
- FTPソフトの設定（お客さまご使用のFTPソフトにあわせ設定してください）

例：FFFTPの場合



例：FFFTPの場合

【ホスト名 (アドレス)】	ftp.ドメイン名またはIPアドレス
【ユーザー名】	②、③ で設定したFTPアカウント
【パスワード】	②、③ で設定したパスワード
【ホストの初期フォルダ】	『コントロールパネル』で既に設定されているため、空欄でOK

info

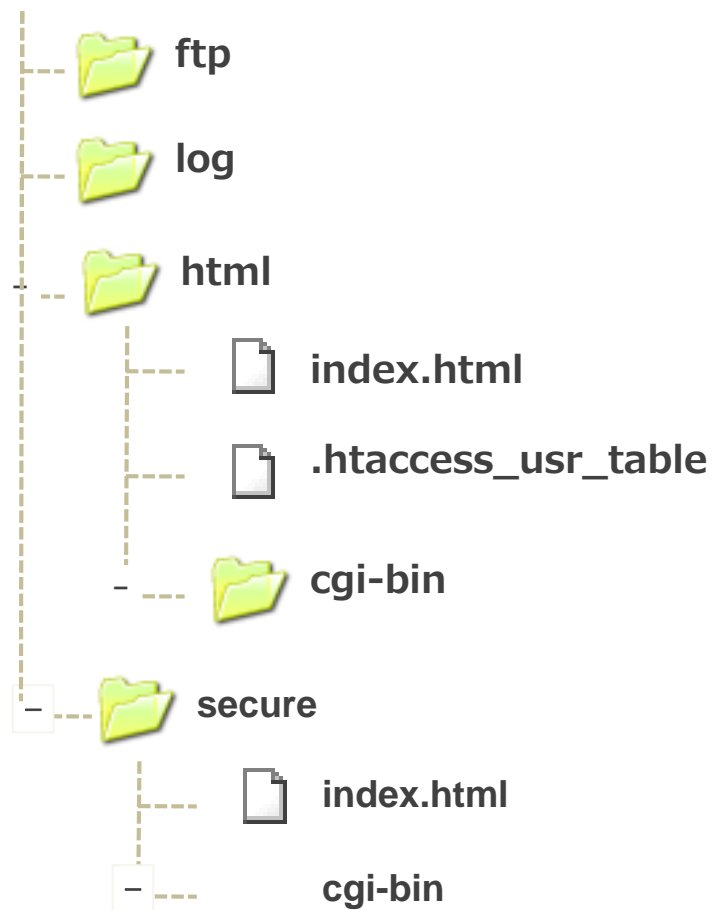
【ご注意】他社または「KDDIホスティングサービス (プラン20/50/100)」から移行するお客さま
現在運用中のサーバーがある場合、【ホスト名 (アドレス)】には、IPアドレスを設定してください。IPアドレスは別頁『開通通知書』の<ご契約サーバー情報>を参照してください。

info

【ご参考】そのほかのソフト
そのほかのFTPソフトの設定方法などは、オンラインヘルプを参考にしてください。
http://kz.doc.secure.ne.jp/ftp/ftp_soft/

ディレクトリ構成

/ <ルートディレクトリ>



ftp [AnonymousFTP用ログインディレクトリ]

AnonymousFTPの際に使用します。

log [ログファイル用ディレクトリ]

過去3カ月分のアクセスログとエラーログが保存されています。
3カ月を経過したアクセスログとエラーログは自動で削除されます。

html [httpドキュメントルート]

ウェブに公開するファイルをアップロードするディレクトリです。
ここにhtmlファイルをアップロードしてください。

index.html

ディレクトリトップページ

.htaccess_usr_table

アクセス制限の機能をインストールすると表示されるファイルです。

cgi-bin

CGIスクリプトを入れるディレクトリです。htmlファイルや
画像をアップロードしてもブラウザで表示されません。

secure [httpsドキュメントルート]

SSLを利用するページをアップロードするディレクトリです。
SSLをウェブサイトページに適用する場合は、ここにhtmlファイル
をアップロードしてください。
プラン変更によりSSL (CPI-SSL) を利用する場合は、ファイル認証
後にhtmlファイルをアップロードしてください。

index.html

ディレクトリトップページ

cgi-bin

CGIスクリプトを入れるディレクトリです。

補足: プラン変更後にSSL (CPI-SSL) を利用する場合について

S10⇒S20SSL など、プラン変更後にSSL (以下CPI-SSL) を利用する場合、ドメイン認証後でないといと CPI-SSL の利用ができませんのでご注意ください。

特に、**DNSホスティングや他社DNSサーバー**を本サービスとあわせてご利用のお客さまは、ドメイン認証のタイミングにご注意ください。

ドメイン認証とは、お客さまドメインの管理者さまにSSLサーバ証明書の発行の承認(ドメイン認証)を行うことです。KDDIではドメイン認証を行う際、『ファイル認証』を採用しています。

【ファイル認証とは】

ファイル認証とは、お客さまのウェブサーバーの固定のディレクトリに証明書発行の申請時に決定される内容のテキストファイルを設置し、HTTPもしくはHTTPSで当該ディレクトリへ認証局がアクセスし当該ファイルが存在することを確認することで認証する方式です。

その際、インターネット上に公開されているウェブサーバーに接続しファイル認証を行います。DNSホスティングや他社のDNSサーバーでドメインを管理されている場合、変更後のプランの切替のタイミングとレコードの切替のタイミングが合わず、ファイル認証ができないケースが発生しますので、ご注意ください。

ファイル認証ができないと、secure ディレクトリにhtmlファイルをアップロードしても表示されません。

【注意点】

ご契約のウェブサーバーに対してアクセス制限を行なっていると、ファイル認証ができなくなる場合がございますので、認証ディレクトリにはアクセスできるようお願いします。

ファイル認証におけるセコムトラストシステムズからのアクセスがログに残ります。

また、SSLサーバ証明書更新を認証する際は上記アクセス宣言に加え、次の設定が必要になります。

- ・ www無しのAレコードをウェブサーバ向けに設定する。

補足: プラン変更後にSSL (CPI-SSL) を利用する場合について



KDDI DNSホスティング
または
他社DNSサーバー

- 【1】 ウェブサーバーの情報が『S10』のまま
- 【2】 ウェブサーバーの情報が『S20SSL』へ変更済み

ファイル認証の設定がないため、認証失敗。

S10



③-1
ウェブサーバーの情報が【1】の場合

②
ドメインを管理しているDNSサーバーに記載のウェブサーバーの情報を確認

プラン変更

S20SSL



③-2
ウェブサーバーの情報が【2】の場合

①
S10⇒S20SSLへプラン変更後
(サービス切替日) より30日間で『ファイル認証』を実施。

ファイル認証の設定があるため、認証成功。
SSLを利用できる

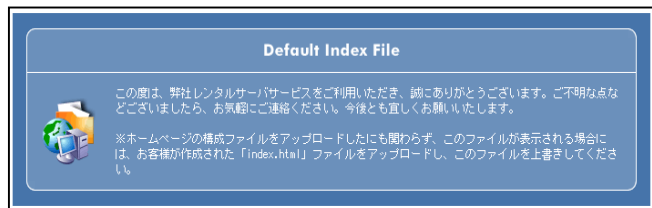
ファイルをアップロードする

ウェブ
サイト

ウェブサイトコンテンツをサーバーへアップロードします。

- ・FTPアカウントの設定とFTPソフトの準備ができたなら、お客さまが作成したファイルをアップロードします。
- ・トップページのコンテンツファイルをアップロードします。トップページの動作確認と、正常に表示されない場合の対処方法について説明しています。

1 初期状態のトップページを確認します。



初期状態では、左のようなページが表示されます。

2 お客さまが作成したファイルをアップロードします。

インターネットで公開するファイルは、“/html”ディレクトリ以下もしくは、“/secure”ディレクトリ以下のどちらかに設置します。この2つのディレクトリ以外はインターネットに公開されません。

普通に公開するのであれば、“/html”ディレクトリ以下にファイルをアップロードしてください。SSLで公開（データの暗号化による安全性を確保）するのであれば、“/secure”ディレクトリ以下にファイルをアップロードしてください。

【ご注意】 公開ディレクトリ

/html、/secure ディレクトリはインターネットに公開されているディレクトリです。基本的にこれらのディレクトリ以下のファイルには、だれでもアクセス可能なので、設置するファイルには十分注意してください。

ファイルをアップロードする

3 動作確認をします。



動作確認時は、IPアドレスでアクセスします。

info 【ご参考】 正常に表示されない場合は、以下の項目をチェックしてみてください。

■ アップロードするディレクトリを確認する

アップロードするディレクトリは、“/html”ディレクトリ、もしくは“/secure”ディレクトリ以下です。指定ディレクトリにファイルがアップロードされているかご確認ください。

■ 転送モードを確認する

転送モードとは、そのファイルを転送する時にテキストモードで転送するか、バイナリモードで転送するかの設定です。

- ・HTMLファイル、テキストファイル、CGI → テキストモードで転送
- ・画像ファイル、動画ファイル → バイナリモードで転送

これらが適切でないと正常にファイルが表示されません。

通常は自動判別モードが主流になっていますので、FTPソフト自体が自動でファイルを認識し、転送モードを切り替えてくれるようになっています。そのためそれほど気にする必要はありませんが、転送したページが動作しなかったりした時はここを確認してみるといいかもしれません。

■ パーミッションを確認する

サーバーのフォルダやファイルにはパーミッションという設定があります。これはアクセス権限の事で、誰がどのような操作をしてもいいかをディレクトリやファイルに設定するものです。ディレクトリはすべて755もしくは705がいいでしょう。ファイルは通常644もしくは604でかまいませんが、CGIなどの実行ファイルの場合には755もしくは705を付与してください。

■ 拡張子を確認する

indexファイルはファイル名を入力しない場合に優先的に表示するファイルですが、同じindexファイルでも拡張子によって表示に優先順位があります。

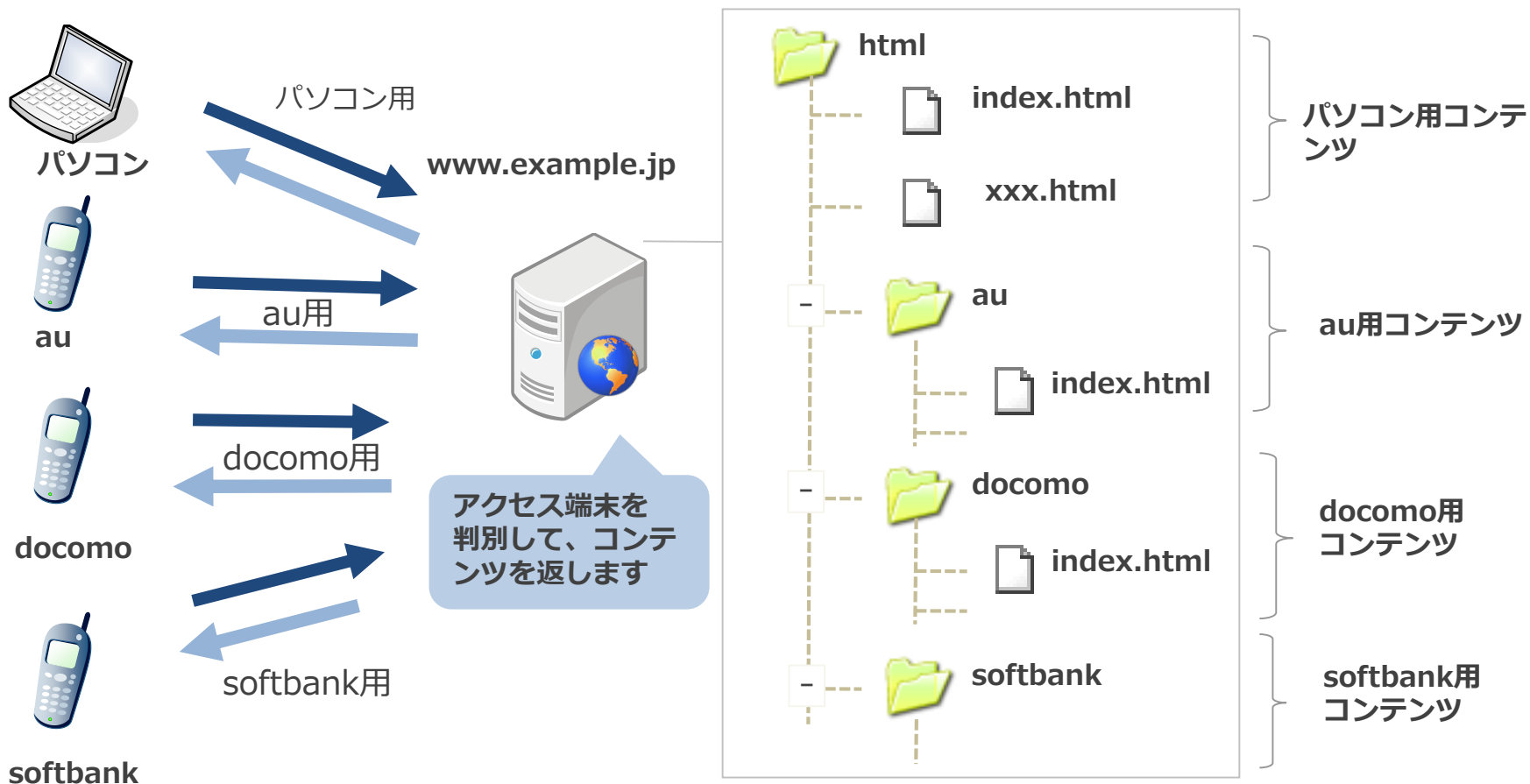
1. index.html → 2. index.shtml → 3. index.cgi → 4. index.hdml → 5. index.htm → 6. index.php

例えば、index.htmlとindex.htmが同じディレクトリにアップロードされている場合には、優先順位の高いindex.htmlが表示されます。もしインデックスファイルをアップロードしたのに、弊社初期設定のインデックスファイルが書き変わらない場合には、拡張子を確認してください。

参考: パソコン向けサイト、携帯向けサイトの振り分け機能について

パソコン用コンテンツ、携帯各社用のコンテンツを作成した場合、アクセスしてきたユーザーを自動で振り分ける機能があります。

- ・ au、Docomo、Softbankの携帯からアクセスした場合、指定されたURLへ自動で転送されます。
- ・ 具体的な設定方法 (コントロールパネルでできます) は、**オンラインヘルプの『パソコン・携帯アクセス振り分け』**に記載しております。



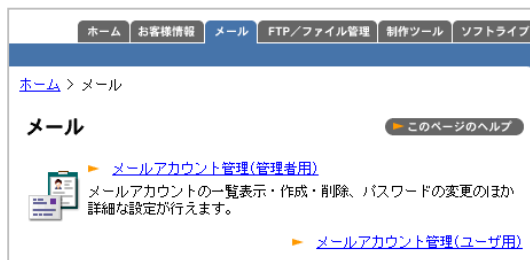
メールアドレスの作成 (管理者用)

メール

メールを利用するためにアカウントを作成します。

- ・サーバー管理ツールの『コントロールパネル』で設定作業を行います。
- ・メール設定は[管理者用設定]画面と[一般ユーザー設定]画面があります。管理者は『コントロールパネル』の[メール設定]画面で、各ユーザーに割り当てたメールアドレスの設定や変更をしたり、メール受信用のパスワードを忘れた場合にも変更できます。

1 メール>【メールアドレス管理 (管理者用)】画面を開きます。



メールアドレスの新規作成は、『管理者用』で作成します。

2 【アカウント名】、【パスワード】を入力し、【登録】します。

【ご注意】 アカウント名の制限

半角英数字で作成します。記号は、"-","_","!" の3種類
1文字のメールアドレスは作成できません。(2~32文字)

(例: a@example.co.jp)

記号ではじまるメールアドレスは作成できません

(例: _abc@example.co.jp)

記号で終わるメールアドレスは作成できません。

(例: abc_@example.co.jp)

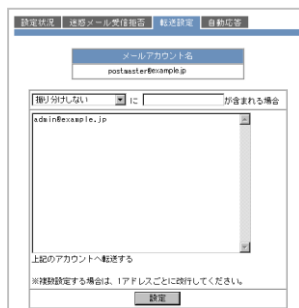
postmasterの転送設定 (管理者用)

メール

Postmaster (初めからあります) の転送設定します。

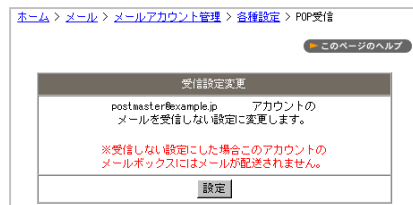
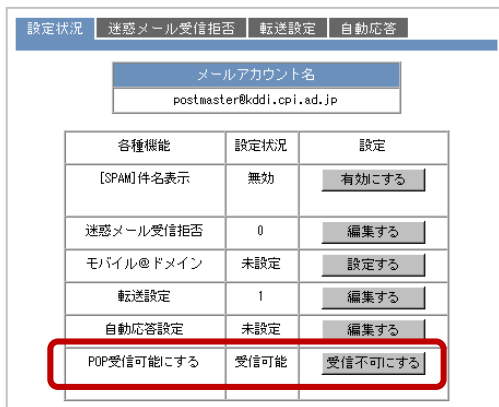
- ・ postmasterのアドレスは、KDDIより重要な連絡などをメールでご案内する場合に使用いたします。
- ・ お客さまの管理者用メールアドレスを作成したら、postmasterのメールアドレスについて、管理者用メールアドレスへ転送する設定をしておいてください。
- ・ postmasterのアカウントは削除しないでください。また、初期パスワードはコントロールパネルの初期パスワードと同様です。

1 【メール】より【転送設定】画面を開き、『postmaster@...』を選択します。



- ① メールアカウント名 : postmaster@ (お客さまドメイン名)
- ② 『振り分けしない』 : (すべてのメールを転送する)
- ③ 転送先のアドレス名を記入
- ④ 設定ボタンをクリック

2 【設定状況】タブを選択し、【POP受信不可にする】ボタンをクリックしてBOXに残さない設定にする。



※本設定を行うと、postmasterのBOXにはメールは残さずに、転送いたします。postmasterのBOXにメールを残したい場合は、本設定は必要ありません。



設定状況 : 『受信不可』となります。

メールアカウントの設定 (一般ユーザー用)

メール

一般ユーザーが自分のメールアカウントの設定をすることができます。

- ・パスワードの変更や転送設定、自動応答などの設定を行えます。

1 設定画面にログインします。



入力例：
https://x999.secure.ne.jp/public/cgi-bin/mailadmin/gate.cgi

(お客様のサーバー名)

ログイン画面

ドメイン名	メールアドレスの@マークより後ろの部分
アカウント名	メールアドレスの@マークより前の部分
パスワード	メールのパスワード

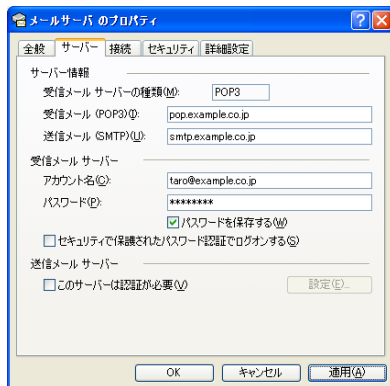
2 各種必要な項目を設定します。

- ・ **[SPAM]件名表示**
迷惑メールと判定した時に、メールの件名に[SPAM]と表示します。
- ・ **迷惑メール受信拒否**
受信したくないメール (迷惑メール) の情報を設定し、受け付けないようにします。
- ・ **転送設定**
受信したメールの転送を行う場合に設定します。
- ・ **自動応答設定**
自動で返信する場合に設定します。

メールアカウントの設定 (一般ユーザー用)

メール

- 3 メールソフト (メーラ) の設定をします。
メールソフトはOutlook ExpressやEudora、Becky!など一般的なものであれば問題はありません。メールソフトに設定する一般的な項目は以下のものが挙げられます。



例：Outlook Expressの場合

受信メール (POP)	メールサーバー名
送信メール (SMTP)	メールサーバー名
アカウント名	メールアドレス
パスワード	[メール設定] 画面で設定したパスワード

【ご注意】 メールサーバーのIPアドレスのご確認

『サーバー移転のお客さま』は、SMTPサーバー名、POPサーバー名はメールサーバー名ではなく**IPアドレス**を入力することで本サーバーにアクセスできます。また、お客さま宅内のファイアウォールの設定のためIPアドレスをご確認されるお客さまは、次ページをご参考になしてください。

【ご参考】 そのほかのメールソフト

そのほかのメールソフトの設定方法などは、オンラインヘルプを参考にしてください。

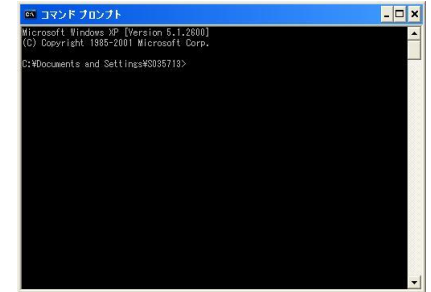
http://bizcs.kddi.com/app/answers/detail/a_id/3352

参考：メールサーバーのIPアドレスのご確認方法

メール

サーバーを移行されるお客さまや、お客さま宅内のファイアウォールに設定が必要なお客さまは、下記要領でメールサーバーのIPアドレスをご確認いただけます。

- 1 コマンドプロンプトを起動します。
スタートメニューより、[プログラム] > [アクセサリ] > [コマンドプロンプト] を選択するとコマンドプロンプトが起動します。
- 2 コマンドプロンプトで以下のようにコマンドを作成し、実行します。



nslookup [①サーバー名] [②DNSサーバー名]

例) ① pop.example.jp というメールサーバーのIPアドレスを ② ns99.cpi.ad.jp というDNSサーバーから確認する場合

nslookup pop.example.jp ns99.cpi.ad.jp

```
C:\>nslookup pop.████████.jp ns.████.cpi.ad.jp
Server: ns.████.cpi.ad.jp
Address: 211.9.████.████
```

```
Name: pop.████████.jp
Address: 115.146.████.████
```

このIPがPOPサーバーのIPとなります。

補足：ウェブメールについて

メール

メールアカウントを作成すると、ウェブメールもご利用いただけます。

コントロールパネルトップにウェブメールのリンクがございます。

ウェブメールのログイン画面では、作成したメールのメールアドレスとパスワードを入力してください。

Welcome to ControlPanel. Please login.

ユーザーID

パスワード

ログイン

Cookieを使用してユーザーID、パスワードを保存する。

ウェブメール ([Active!mail](#) | [多機能](#) | [シンプル](#)) | [メール管理\(ユーザー\)](#) | [セキュアファイルマネージャー](#) | [MySQL4.0管理](#) | [MySQL5.0管理](#) | [PostgreSQL管理](#) | [Urchin](#)

info

Active!Mail

Active!Mailをご利用の場合は、メールアカウント数は最大50アカウントまでとなります。コントロールパネルでメールアカウントを作成するのは、50個までとなりますので、ご注意ください。それ以上は作成できません。また、弊社のDNSサーバーを利用されていないお客さまはご利用いただけません。

info

携帯電話対応タイプ

携帯電話対応タイプをご利用の場合は、『[http://www.\(お客様のドメイン\)/i-bmail/](http://www.(お客様のドメイン)/i-bmail/)』へ携帯電話からアクセスしてください。ユーザーIDにはアカウント名 (taro@example.jpならば、『taro』) とパスワードにはメールのパスワードを入力してください。ご利用の環境や設定携帯電話の機種、メールの内容 (特殊なコードを使用しているなど) などによって文字化けが発生することがあります。ご了承ください。

ネームサーバー (DNS) の変更

DNS

他社などからサーバー移転されるお客さまはご確認ください。

DNS変更作業により変更した情報はすぐに切り替わるのではなく、徐々に反映されていきますので、一時的に (およそ1週間~2週間程度) DNSの情報 (新旧2つのサーバー情報) が重複してしまいます。そのため、ウェブアクセスやメール配信などが、新旧2つのサーバーどちらにも振り分けられることとなりますので以下のような対策をします。

ウェブサイト

コンテンツの更新は、新旧2つのサーバー、同時に行ってください。
本サービスのサーバーはIPアドレスベースでアクセス可能です。お客さまのIPアドレスは開通通知書の『ご契約サーバー情報』に記載されています。

メール

メールの受信は新旧2つのサーバーどちらからも行えるよう、メールソフトを設定してください。
現在運用中のサーバーの仕様によっては、併用できない場合もあります。その場合には、現在運用中のサーバーの事業者様にお問い合わせください。
本メールサーバーはウェブと同様、IPアドレスベースでアクセス可能です。お客さまのIPアドレスは開通通知書の『ご契約サーバー情報』に記載されています。

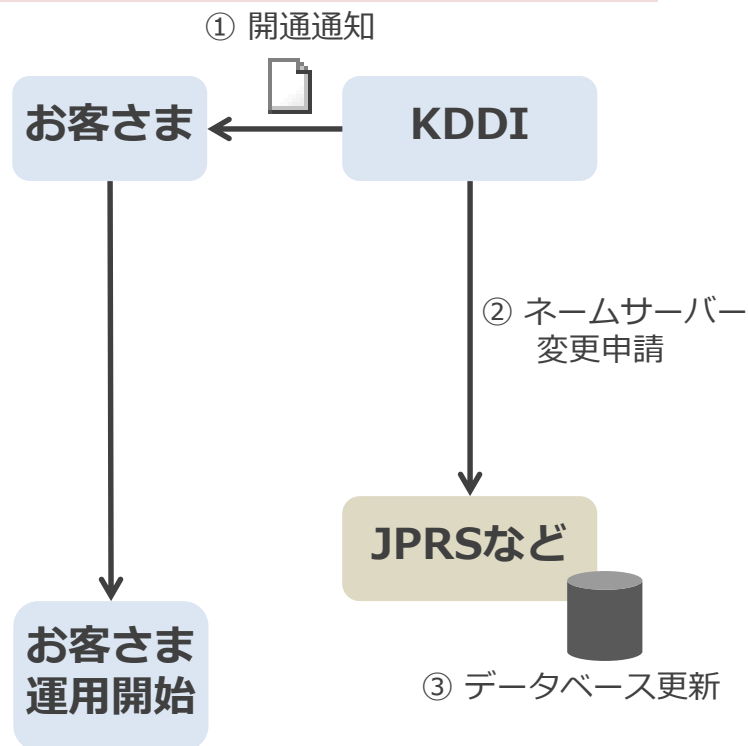
ドメインの維持管理について

DNS

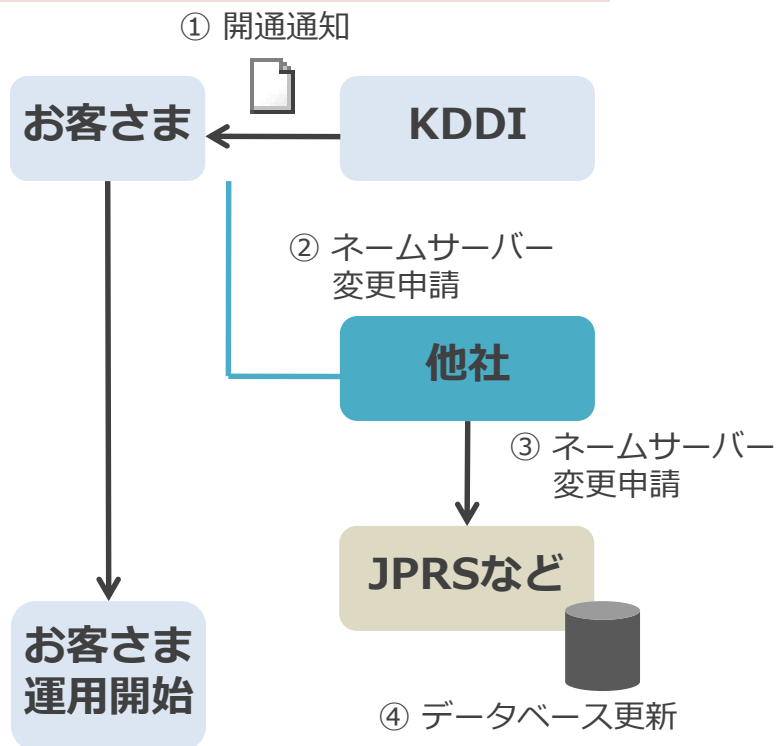
他社などからサーバー移転されるお客さまはご確認ください。（ネームサーバーの更新）

ドメイン名の維持管理（指定事業者）にKDDIをご利用（または今回KDDIへ変更）のお客さまは、弊社にて新しいネームサーバーの情報をJPRSなどへ更新する申請を行いますので、お客さま作業は発生いたしません。しかし、ドメインの維持管理を他社にて行われている（KDDIへ変更しない）お客さまは、新しいネームサーバーの情報を現在の指定事業者へ連絡し、そこからJPRSなどへ申請していただく必要がありますので、ご注意ください。

ドメイン名をKDDIへお預けのお客さま



ドメイン名を他社へお預けのお客さま



ご利用開始

ウェブサイト、メールの運用を開始できます。

■ 新規ドメイン取得のお客さま

開通通知送付後、お客さまのコンテンツ、メールアカウントの準備ができ次第、運用開始が可能です。新しいドメイン名をぜひ、有効活用してください。

■ 他社からの移転されたお客さま

開通通知書の『ネームサーバー変更予定日』後から、運用開始が可能です。(ドメイン・DNSをKDDIご利用のお客さま)

ドメイン (DNS) の情報は徐々に伝わっていきますので (1~2週間程度)、その後、不要になった旧サービスの解約をお忘れないうちにお気をつけください。

FAQ 1/2

Question	Answer
コントロールパネルのユーザーID、パスワード (お客さまサーバー情報) を忘れた!	法人お客さまセンターまでお問い合わせください。(アクセス番号をご用意ください) http://www.kddi.com/business/support/contact/cloud/
メールの送受信ができない!	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">● 送信の前に、受信を行う (POP before SMTPをご利用の場合、受信を行っていないと送信できません)● ご利用中のISPでOutbound Port25 blockingを導入している場合は、25番ポートを利用せずに、SMTP認証で587番ポートを利用する● アカウント名 (ユーザーID) とパスワードが間違っていないか● ドメイン名でなくIPアドレスで設定する 以上を確認しても解決しない場合は、サーバーもしくはネットワーク障害の可能性があります。法人お客さまセンターまでご連絡ください。
FTPでアクセスできない! (もしくは動作が不安定である場合)	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">● コントロールパネルでFTPアカウントを設定したか● FTPクライアントソフトで接続の設定を『パッシブモード (PASVモード)』に切り替える● ドメイン名でなくIPアドレスで設定する 以上を確認しても解決しない場合は、法人お客さまセンターまでご連絡ください。
(ドメインで)HPが表示されない!	以下を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">● IPアドレスでアクセスする● ほかのHPは表示されるか● DNSの変更申請をしたか● ドメインの維持期限が過ぎていないか 以上を確認しても解決しない場合は、サーバーもしくはネットワーク障害の可能性があります。法人お客さまセンターまでご連絡ください。
自作CGIを利用したい!	お客さまが作成されたCGIプログラムのご利用はできますが、動作などに関してはサポート対象外となります。プログラムの動作によっては (サーバーに負荷を与えるような場合)、弊社よりご連絡いたします。

FAQ 2/2

Question	Answer
メールアドレス(アカウント)のパスワードを忘れた!	メールアドレス(アカウント)のパスワードを忘れてしまった場合には、『コントロールパネル> メール> メールアカウント管理(管理者用)』にてパスワードを再設定してください。
SSH、Telnetは使えますか?	セキュリティ上、SSH、Telnetは使用できません。
1通当たりの送受信可能な容量は?	100MBまで送受信できますが、送信する際は、宛先のプロバイダーで容量を制限している場合が多いので、容量の大きいファイルのやりとりにはGet a File をご利用ください。
サーバー上に蓄積されているメールの保存期限はありますか?	保存期間は特にもうけておりません。自動的にメールが削除されることはありません。
ソフトの配布をしたい!	AnonymousFTP機能を使えば、パスワードやIDを入力しなくても誰でもダウンロードできるFTPサイトを作ることができます。
PHPはモジュール版で動作しますか?	弊社指定の.htaccessを設置すれば、そのまま動作致します。 また動作するPHPのバージョンも.htaccessで指定でき、大変便利です。 詳しくは『オンラインヘルプ』 http://kx.doc.secure.ne.jp/ の『PHPについて』をご覧ください。
サーバーのアプリケーションのバージョンはどうなってますか?	最新の情報はコントロールパネルに表示されています。コントロールパネルにログイン後、『お客さま情報 > プログラムのパスとサーバーの情報』からご確認ください。
障害やメンテナンス情報はどこで分かる?	障害およびメンテナンス情報は、弊社ウェブサイトにて随時ご連絡いたします。 http://www.kddi.com/business/support/service/hosting/#a01
コントロールパネルを利用するためのブラウザに制限ありますか?	Windows (R) OSでは、Internet Explorer 6.0 SP2以上、Macintoshの場合は Internet Explorer 5.0 以上でご利用してください (Internet Explorer以外のブラウザの場合、一部機能が正常に動作しないことがあります)。

サービスにおけるご注意事項など

■ サービスにおけるご注意事項：

- ・ DNSについては、お客さま独自のレコードを追記することはできません。
- ・ ご契約いただいたドメインのサブドメインの利用については、ウェブサイトのみが対象となります。メールは対象外です。
- ・ メールについて、ほかの (ASP型などの) ウイルスチェック、スパムチェックと併用することはできません。
- ・ スпамチェックは、メールの件名に"[SPAM]"と付与する『スタンプ型』となります (隔離BOXはございません)。
- ・ 共用型のサービスなので、パフォーマンスにおいてほかのお客さまの影響を少なからず受ける場合がございます。
- ・ 共用型のサービスなので、CGIなどの動作チェックは事前に十分行っておいてください。
- ・ オープンソース、他社開発のソフトウェアの動作については、その動作をすべてを保証しているものではありません。
- ・ オープンソース、他社開発のソフトウェアについてはサポート範囲外となります。
- ・ マニュアル、開通通知については、冊子または紙で郵送は行いません。オンラインヘルプまたはメールとなります。
- ・ やむを得ず、障害またはメンテナンス時にはサービスを停止することがございます。
- ・ 解約希望の際は、1カ月前までに書面でご連絡ください。解約時のデータ削除は毎月1日または15日となります。
- ・ プラン変更を行う際は、サーバーを新規に開通させますので、お客さまにてデータ移行作業が必要となります。

■ 契約・料金におけるご注意事項：

- ・ 最低利用期間がございます (6カ月)。これ以前にご解約された場合は、別途違約金 (残月額分) が発生します。
- ・ ご利用中のプランを変更する場合は、別途変更申込書をご提出いただきます。プラン変更には一時金 (¥3,800*) が発生します。
*表記の金額は、すべて税抜価格です。消費税分は別途精算させていただきます。

■ そのほかについては、『ホスティングサービス契約約款』に定めるところによります。